フレンズ

山梨県立かえで支援学校相談・支援通信第５８号 平成２７年５月２５日発行

※「フレンズ」は，かえで支援学校の校歌(杉本竜一氏作)です。本校HPにてお聴きください。

桃花台学園高等支援学校への進学を検討している方へ

教育相談の順番が昨年度と変わりました

昨年度は…桃花台学園が第1希望の場合でも、まずは地域の支援学校での教育相談を受け、その後、桃花台での相談を受ける。

今年度は…
桃花台学園が第1希望の場合には、桃花台学園で教育相談を受ける。

桃花台学園　学校説明会

- 日時　６月１８日（木）
- 内容：学校概要説明、受検までの相談体制等の説明
- 対象：学校関係者のみ

桃花台学園オープンスクール

- 日時　７月１４日（火）
- 内容：学校および授業見学。学校概要の説明。
- 対象：中学校（中学部）３年およびその保護者、その他希望者対象

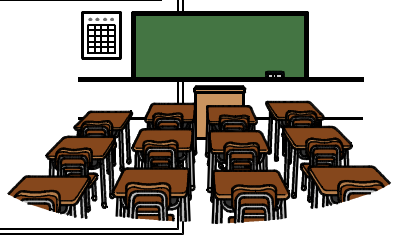
桃花台学園　授業体験会

- 日時　８月２９日（土）
- 内容：模擬授業の体験
- 対象：中学校（中学部）３年で桃花台学園への進学を検討している生徒

志願してほしい生徒像

桃花台学園で学びたいという強い希望があり、次の全てに該当する※軽度の知的障害生徒

1 桃花台学園卒業後は、一般就労を目指す生徒
2 次のことができる生徒
　・完全自主通学ができる
　・基本的生活習慣を身につけ規則を守り、規律ある集団生活ができる
3 学習意欲の高い生徒



昨年度の相談より

Ｑ１
桃花台学園に行けば、一般の方と同じような就労ができるんですか？

Ｑ２
療育手帳のＡとかＢって何ですか？

Ｑ３
今学校に行きたがらないのですが、入学できますか？

Ａ１：一般企業に障害者雇用の枠での就労を目指します。
Ａ２：療育手帳は、知的障害の方に交付されます。Ａ－１、Ａ－２ａ、Ａ－２ｂ、Ａ－３、Ｂ－１、Ｂ－２があり、Ｂ－２が一番軽度です。
Ａ３：現在の学習環境や対人関係等の悩みでの不登校の場合は、登校できるようになることが多いです。何回か授業体験をする中で、進学先を決めてください。

※　なお以下の方は、本校、桃花台学園のいずれの希望であっても、早めに御相談ください。

療育手帳未取得者　　通常の学級および自閉症･情緒学級在籍者　　高校受験･併願検討者
欠席･遅刻･早退が多い者　　進路決定に悩んでいる生徒
その他の悩みや問題を抱えている生徒

訪問支援について

訪問支援の依頼手順

①園・校内で**校内委員会**及び**ケース会議**の実施
②**外部支援**の必要性の検討
③保護者への確認
　（困難な場合は、訪問支援依頼時に伝えて下さい）
④電話にて日時の決定
⑤派遣依頼書の作成、かえで支援学校へ送付
⑥派遣依頼書を**教育委員会と教育事務所**へも送付
⑦訪問支援実施
⑧**市教育委員会**へ事後の報告

⑥と⑧について：**保育所と私立の園・学校**は必要ありません。
公立の幼稚園と小・中学校が必要な項目です。
公立高校は**新しい学校づくり推進室**まで送付願います。

☆校内委員会は、
「外部支援依頼のための開催」ではなく、

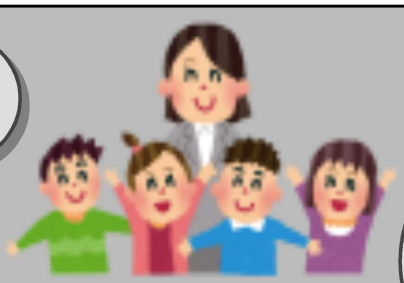
・実態の共通理解
・支援のレベルの確認
・校内でできる支援、体制づくり等の

協議や検討を行ってください。
　その上で、外部支援の必要性がある場合は、依頼してください。

☆外部支援は、
〇各市の教育委員会
〇山梨県総合教育センターにも依頼できます。（巡回相談）
＊詳細は、
・**特別支援教育コーディネーターハンドバック**
・**コーディネーター必携　参照**

校内委員会やケース会議の開催についての相談も受付ます。

状況に応じ、保護者との面談も行います。



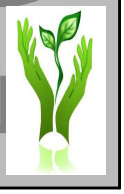
特に「通常の学級」からの相談の場合は、校内委員会等で必ず検討してください。依頼までの校内及び担任の取組についての資料の提出もお願いします。

「担任一人で抱え込まない、しかし、丸投げしない。」
校内体制や担任の心構え等についても相談にのることがあります。

すでに多くの関係機関と連携していても、現在の支援に不安がある場合は、関係機関との連携のポイントや情報の整理等について助言をします。

教員、子どもの教育にかかわる者という立場で、助言やコーディネートを行います。

心理士や理学療法士（ＰＴ）、作業療法士（ＯＴ）、言語聴能士（ＳＴ）と訪問することもできます。



★「フレンズ」のバックナンバーを，ぜひＨＰでご覧ください。

◆◆◆　この通信に関するお問い合わせは　◆◆◆

山梨県立かえで支援学校
相談・支援部
（飯嶋・いいじま）

甲府市東光寺2-25-1
TEL 055(223)6355　FAX 055(223)6356

URL
http://www.kaedey.kai.ed.jp/
sodan@kaedey.kai.ed.jp
（相談・支援部専用）